

ライチ便り No. 7

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2009年12月号～

広州市との友好都市30周年の今年は、9月から11月にかけて広州市との往来がことのほか多く、気が付けばもう師走も下旬。「ライチ便り第7号」の発行も1ヶ月遅れてしまいました。お詫び申し上げますとともに、この間に行われた交流の概要をお知らせ致します。

9月 7日 広州市の張広寧市長一行が来福。30周年記念祝賀会に出席しました。滞在時間は僅か1泊半日という慌ただしさでした。

9月18日 広州市総工会一行が来福し、連合福岡と交流しました。

9月19日 陳綺綺元広州市副市長が、アジアマンスのメインイベント＝アジア太平洋フェスティバルの舞台に出演する広州の獅子舞チームを引率して来福し、旧友たちと再会しました。

10月30日 広州市の保健会社“広愛保険經紀”社長蔡杰さんをお招きし、広州の経済状況について講演して頂きました。

11月13～14日 吉田市長、久保副議長一行が広州で開催された“広州市友好都市大会”に招かれて出席しました。この機会に友好都市30周年を記念して“福岡食品フェア”が初めて開かれ、福岡の食品関係企業も参加して熱心にPRしました。

11月24～27日 光安市議会議長を初めとする福岡市議会友好訪問団が広州市を訪問し、広州市人民代表大会常務委員会と交流しました。

11月26日 福岡広州ライチ倶楽部の千葉由紀子事務局長が広州市栄誉市民に選ばれ、証書とメダルを受領しました。

12月4日 かつて日本に留学した人々のグループ“広東留東同学会”の会長である莫少民さんが来福し、旧交をあたためました。

12月13日 第8回中国語弁論大会が学生交流会館で開催されました。これまでで最多記録の15人の中から福岡大学3年生の山崎三由香さんが最優秀賞に選ばれ、協賛企業の中国南方航空から、“学生交流の旅”友好都市広州への往復航空券がプレゼントされました。





- 12月14日 広州市青年連合会が来福し、(社)日本青年会議所福岡ブロック協議会の代表とにぎやかに交流しました。
- 12月18日 当ライチ倶楽部恒例の、“飲茶会”を開催しました。雪のちらつく寒い日でしたが30人を超える参加者が集まりました。羊又夫先生のご指導のもとに6品の点心を作り、夕方6時からはできたての春巻きや小籠包をいただきながら、広州生活7年という鳥居弥生さんと2人のお嬢さんの体験談を伺いました。時間配分がイマイチでしたね、ゴメンナサイ…。



** コラム・広州雑学 ⑦ **

広州の春節＝旧正月

旧暦でお正月を祝うのは中国とその文化圏－韓国やベトナム等々。日本でも昔はそうでした。旧暦ですから毎年一般の暦の上では日付が変わります。因みに来年は2月14日です。

広州では年末に盛大な花市が開かれ、人々は桃、菊、水仙、キンカンなどを家に飾ります。又、門口に赤い紙に書かれた縁起の良い、左右韻をふんだ言葉を貼り付けます。中国の春節はとても賑やかです。真夜中の0時に一斉に爆竹が鳴り響き、花火も上がります。爆竹の赤い皮が道に一杯散らばりますが、それは福が来るようにそのままにしておくそうです。ただこの爆竹も危険だからと、市内では禁止になったそうです。気分が出ないと友達が嘆いていました。正月特有の料理は、砂糖漬けの干し果物や野菜。グルメの広州人のこと、そらくもっとあるのでしょうか…。

*今年度会費の振込をお願いします。個人：5000円 団体：10000円 です。

*会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。連絡先：chiba.y01@city.fukuoka.lg.jp または y-chiba_naga@tnb.bbiiq.jp